

日本鍛圧機械工業会 プレス技術セミナー

< 難加工材料・難加工形状部品のプレス加工技術 >

日時：2025年3月14日(金) 10:00~17:00

会場：機械振興会館 地下2階ホール 〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8

主催：日本鍛圧機械工業会、日本塑性加工学会（協賛）、日刊工業新聞社（協賛）

趣旨：軽量化や地球環境に対する要求の高まりに伴い、高強度、低延性材の難加工材料、難加工形状品の加工が急ピッチで進んできた。難加工や難形状に挑み、他社にできない加工品を提供することは高付加価値加工・経営の実現につながるが、加工技術開発にはそれぞれの材料に関する基礎知識や加工メカニズムの解明を金型やプレス加工に結びつける工夫が必須となる。

本セミナーでは、プレス技術 2025年1月号に特集した「難加工材料・難加工形状部品のプレス加工技術」をテキストとしてさまざまな機能部品の開発に伴う新しい材料・形状に対応する取り組みを紹介するとともに、それらの加工に使用するプレス機械の開発要点や、成形メーカーによる加工事例などについて紹介し、新たな付加価値加工に取り組む加工メーカーへのヒントを提示する。

司会：<午前の部>高橋 進(日本大学) <午後の部>林 央(元理化学研究所)、楊 明(東京都立大学)

プログラム：(敬称略)

時間	内容	講師
10:00~10:05	開会の辞	日本鍛圧機械工業会理事副会長兼 技術委員長 堀江 喜美雄
10:05~10:35	◆総論 難加工材料、難加工形状の加工技術の進化と展望	東京都立大学名誉教授 西村 尚
10:35~11:00	◆自動車車体のマルチマテリアル化	(元)理化学研究所 林 央
11:00~11:25	◆アルミニウム合金板とその成形事例	(株)UACJ 近藤 大雅
11:25~11:50	◆難燃性マグネシウム合金の活用と今後の展開	(株)MTS 山崎技術士事務 山崎 一正
11:50~12:15	◆微細難形状部品のプレス加工技術と環境整備	(株)小松精機工作所 鈴木 洋平
12:15~13:00	昼 食	
13:00~13:25	◆金型へのチタン凝着に対する遊離炭素のはたらき	増永眼鏡(株) 木原 武志
13:25~13:50	◆ハイテン板材のプレス技術	JFE スチール(株) 新宮 豊久
13:50~14:15	◆CFRTP の鍛造成形	群馬精工(株) 田口 大輔
14:15~14:40	◆半導体産業製品へ向けた金型打抜き技術の開発	(株)サンコー技研 田中 敬
14:40~15:00	休 憩	
15:00~15:25	◆高強度鋼の冷間据込み加工	(株)三五 大島 崇昭
15:25~15:50	◆4軸ハイブリッドサーボプレスを用いた複動加工製品の製造	(株)三陽製作所 角道 将人
15:50~16:15	◆多軸油圧サーボプレスの特長と加工方法	森鉄工(株) 森 孝信
16:15~16:40	◆対向液圧成形法の難成形部品への活用	(株)アミノ 網野 雅章
16:40~16:55	総合討論	東京都立大学名誉教 西村 尚
16:55~17:00	閉会の辞	日本塑性加工学会副会長 楊 明

定員：100名(定員になり次第締め切ります)

参加費：一般3,000円消費税10%込み(含：テキスト代、弁当、飲料)

テキスト：「プレス技術 2025年1月号」(日刊工業新聞社)当日配付

申込方法：日鍛工 HP 上「セミナー参加申込書」に、必要事項を記入し3月7日(金)までにお申し込み下さい。

申込書受領後「受付メール」をお送りします。一般参加の方は、参加費振込をお願いします。

参加費振込は1月14日(火)~3月7日(金)の間でお願い致します。ご入金後の返金は不可となります。

問合せ先：日本鍛圧機械工業会 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 308号 TEL 03-3432-4579

申込先：fujishima@j-fma.or.jp(担当、藤嶋宛)

その他：昼食用休憩室については別途ご案内致します。講演中の撮影・録音は禁止します。

内容は一部変更することもございます。詳しくは日鍛工 HP をご覧下さい。https://j-fma.or.jp/